

V 中央図書館の整備

1 基本構想の策定（平成 28 年度）

(1) 概要

学校校舎を暫定活用していた本館の恒久整備に向けた取り組みの第一段階として、平成 28 年 6 月から、本館・分館のあり方を含めた全市図書館システムの再構築と、全市の図書館サービスの充実に支えつつ、高度専門的な情報や多様な活動の場を提供する中央図書館について検討し、これらを平成 29 年 3 月に「多摩市立図書館本館再構築基本構想」としてまとめました。検討にあたっては、基本構想策定委員会を設置し、策定委員会の審議（全 7 回）とあわせて市民団体のヒアリングや市民フォーラム、パブリックコメントを実施するなどして、教育委員会で決定しました。この基本構想を、中央図書館の整備に向けた諸計画の基本的方針としました。

(2) 事業に係る経費

名称	経費	内容
基本構想策定委員会委員謝礼	737 千円	基本構想策定委員会の委員謝礼（10 人）。全 7 回分
基本構想策定コンサルティング業務委託料	4,968 千円	基本構想の策定に関する調査・提案事項や策定委員会・事務局支援等のコンサルティング業務委託
講師謝礼	24 千円	市民フォーラムにおける基調講演の講師謝礼
合計	5,729 千円	

2 基本計画の策定（平成 29～30 年度）

(1) 概要

平成 30 年 2 月から、基本構想で示された将来像、検討課題を踏まえ、新本館の運営やサービス、資料、機能に応じた必要な施設の概要、整備費用の概算などを検討し、これらを 8 月に「多摩市立図書館本館再整備基本計画」としてまとめました。検討にあたっては、基本計画検討委員会を設置し、検討委員会の審議（全 8 回）とあわせて市民団体のヒアリングや市民フォーラム、パブリックコメントを実施するなどして、教育委員会で決定しました。

(2) 事業に係る経費

名称	経費	内容
講師謝礼	42 千円	基本計画検討委員会において実施した学習会及び市民フォーラムの講師謝礼（30 年度支出）
基本計画検討委員会委員謝礼	645 千円	基本計画検討委員会の委員謝礼（11 人）。全 8 回分（29～30 年度支出）
基本計画コンサルティング業務委託料	7,992 千円	図書館本館再整備基本計画を策定するためのコンサルティングによる業務支援委託（30 年度支出）
バス借上料	68 千円	先進図書館（浦安市立中央図書館・ゆいの森あらかわ）視察のためのバス借上料（29 年度支出）
会議室使用料	11 千円	基本計画検討委員会の審議のため利用した会議室の使用料（29 年度支出）
合計	8,758 千円	

3 基本・実施設計業務委託の受託者選定と設計業務の開始（平成 30 年度）

(1)概要

多摩市立図書館本館再整備基本・実施設計業務委託の受託候補者の選定を、公募型プロポーザル方式により行いました。平成 30 年 10 月から参加事業者を公募し、提出される技術提案を基本・実施設計業務委託プロポーザル審査委員会において審査しました。書面審査、プレゼンテーション審査を経て、平成 31 年 1 月に最適受託候補者を選定し、契約締結しました。同年 2 月から基本・実施設計業務に着手しました。

(2)事業に係る経費

名称	経費	内容
基本・実施設計委託審査委員会委員謝礼	137千円	プロポーザル審査委員会のうち学識経験者委員の謝礼（4人）。全3回分
基本・実施設計業務委託料	45,300千円	基本・実施設計業務委託の前払い部分
合計	45,437千円	

4 基本設計の完了と実施設計業務の取り組みについて（平成 31・令和元年度）

(1)概要

基本設計業務は、基本計画で示された中央図書館像の実現に向けて、平成 31 年 2 月から検討を開始しました。市と設計者の内部検討に加えて、ワークショップや市民説明会の市民意見も参考にしながら、設計の取り組みを進め、令和元年 7 月に基本設計をまとめました。

また、基本・実施設計の基礎資料とするため、並行して敷地測量と地盤調査業務も行いました。

令和元年 8 月からは、基本設計を基に、今後の建設工事に向けて、実施設計業務に取り組み、内容の具体化・詳細化、発注図書の作成を進めてきました。当初は、令和 2 年 3 月中の完了を予定していましたが、設計を一部修正する必要が生じたため、設計期間を令和 2 年 5 月まで延長しました。

(2)事業に係る経費

名称	経費	内容
敷地測量業務委託料	2,925千円	敷地の形状等を把握し、建築物の設計の基礎資料とするために敷地測量を行った。
地盤調査業務委託料	5,419千円	敷地の地盤の状態を把握し、建築物の構造設計の基礎資料とするための地質調査を行った。
合計	8,344千円	

5 実施設計の完了と建設工事の契約締結について（令和 2 年度）

(1)概要

中央図書館整備に係る実施設計業務については、設計作業終盤で、建築確認の審査を取り扱う指定確認検査機関から都市計画法に定める高度地区に係る部分で是正措置を行うよう指摘があったため、契約期間を延長し、図面修正や構造計算、エネルギー消費性能の再計算等を行い、5 月に設計業務を完了しました。

実施設計を基に、令和2年6月から8月に中央図書館建設工事と関連する付帯工事3件（計4件）の入札手続きを行いました。不調となりました。このため、9月に設計業者と再設計業務委託を締結し、設計内容と設計金額の一部直しなどを行い、11月から再入札の手続きに臨み、令和3年2月に4件とも落札されました。令和3年3月議会における契約議決も可決されましたので、落札業者と令和3年3月15日に契約締結しました。

(2) 事業に係る経費

名称	経費	内容
消耗品	174千円	中央図書館の環境性能を評価する掲示用プレートや広報用の資器材の購入等
図書館本館再整備基本・実施設計業務委託料	107,317千円	基本・実施設計業務委託の完了払い部分
多摩中央公園工事予定看板更新作業業務委託料	165千円	中央公園内に中央図書館建設工事等に伴う園路閉鎖・迂回をお願いをお知らせする看板を設置している。入札不調により、着工が遅れたため、看板のお知らせ内容の一部を更新した。
中央図書館建設工事等に係る再設計業務委託料	1,716千円	建設工事に係る入札手続きが不調になったため、再入札に向けて、実施設計の一部見直し業務を行った。
建築物環境性能評価取得業務委託料	77千円	中央図書館が、省エネ・省CO2性の高い環境配慮型の公共建築物であることを証明するために、第三者認証による環境性能評価を取得した。
多摩市立中央図書館建設に伴う電気設備切回し工事	15,010千円	中央図書館の整備予定地には、中央公園内の電気設備等が埋設されているため、建設工事に先行して、電気設備等を移設する工事を行った。
合計	124,459千円	

6 建設工事と中央公園のみどりの記憶をつなぐプロジェクトの開始（令和3年度）

(1) 概要

中央図書館建設工事は、令和3年4月10日の市民参画による「樹木伐採起工式」を実施して以降、本格的に開始しました。起工式は、建設工事のスタートであるとともに、中央図書館の整備により伐採した多摩中央公園の樹木の有効活用事業（中央公園のみどりの記憶をつなぐプロジェクト）にも位置付けています。本プロジェクトの一環として、令和3年7月31日・8月1日には小学生以下を対象に木工体験講座、令和4年1月15日・1月29日・2月13日には全3回連続講座「炭やき体験講座」も開催しました。

建設工事では、主に伐採工事・掘削工事・基礎工事を進めましたが、掘削工事の土砂処分及び既設埋設物の対応に遅れが生じたため、工期の延長が必要になりました。これにより、竣工を令和4年12月28日から令和5年3月15日に、開館予定を令和5年5月から同年7月に変更しました。

(2) 事業に係る経費

名称	経費	内容
多摩市立中央図書館建設工事、多摩市立中央図書館建設工事監理業務委託料	684,500千円	中央図書館建設工事に係る経費
伐採木を使用した家具等制作業務委託料、講師謝礼、グリーンボランティア謝礼、消耗品等	1,214千円	中央公園のみどりの記憶をつなぐプロジェクトに係る経費
自家用電気工作物保安点検委託料、機械警備等業務委託料	162千円	その他の経費
合計	685,876千円	

7 中央図書館建設工事の完了と管理運営方針の決定（令和4年度）

(1) 概要

令和3年度に引き続き、建設工事を進めました。4年度は主に6月から内装工事、10月から屋根工事及び外装工事、11月から外構工事を行いました。令和5年2月末に概成し、諸官庁の検査を経て、3月中旬に竣工、下旬に引き渡しを受けました。

「中央公園のみどりの記憶をつなぐプロジェクト」についても、引き続き取り組み、令和4年7月30日・31日に夏休みの小学生を対象とした「木工ワークショップ（ミニ本棚づくり）」を実施しました（参加者：21名）。令和5年3月上旬には「中央図書館植樹&中央公園樹木観察ワークショップ」も実施し、公募市民とともに建設工事中の中央図書館の敷地にモクレン・サクラ・ナツツバキ・サルスベリ・モミジの5本の木を植樹しました（参加者：25名）。3月下旬には令和3年5月に敷地から伐採したクスノキで制作したテーブル・ベンチ計5台が完成し、中央図書館に設置しました。

また、開館を見据えて中央図書館の管理運営のあり方をまとめる「多摩市立中央図書館管理運営方針」についても令和4年5月から検討を開始しました。教育委員会や図書館協議会への協議、市民団体へのヒアリング、パブリックコメントなどを経て、骨子案、素案、原案と検討を深め、同年11月に方針を決定しました。

(2) 事業に係る経費

名称	経費	内容
多摩市立中央図書館建設工事、多摩市立中央図書館建設工事監理業務委託料	3,873,842千円	中央図書館建設工事に係る経費
伐採木を使用した家具等制作業務委託料、講師謝礼、グリーンボランティア謝礼、消耗品	6,199千円	中央公園のみどりの記憶をつなぐプロジェクトに係る経費
自家用電気工作物保安点検委託料、機械警備等業務委託料、消耗品	1,876千円	その他の経費
合計	3,881,917千円	

8 中央図書館の開館（令和5年度）

(1) 概要

令和5年3月の竣工・引き渡し後、令和5年7月1日の開館に向けて、開館準備を行いました。

まず、4月から家具備品の納入と設置を開始し、5月7日の図書館本館閉館後は、本館から約40万点の蔵書を含む大規模な移転作業を行いました。6月からは、多摩センター駅周辺に開館PRのための街路灯フラッグの掲出や駅前階段の装飾、著名人による講演会など開館記念イベントを行いました。その他、図書館システムの移転やI Cタグ関連機器の設置、駐輪場の整備、音声誘導装置の設置工事等の開館準備に取り組みました。

迎えた7月1日は中央図書館の整備にご協力いただいた方々をお招きし、開館式典を行いました。当日はあいにくの雨天でしたが、式典後の開館は記念講演等もあったことから、多くの来館者で賑わいました（7月1日：11,135人、7月2日：10,898人）。

その後も、中央図書館は、連日多くの来館者があり、開館後9ヶ月（7月～3月）で70万人を超える来館者数を記録しました。中央公園に面して明るく開放的、広場のような2階とレンガ坂に面して静かで落ち着いた雰囲気 of 1階。それぞれに豊富な資料と多様でたくさんの座席、諸室があることが好評を得ていると推察されます。周辺の商業施設と公園をつなぐ回遊性を持たせた施設として、若い世代・子育て世代の大幅な利用増があり、街の魅力化に寄与しているとも考えられます。また、多摩市立中央図書館の整備事例、環境配慮型の建築（ZEB）等の先進的な取り組みを参考にしたいとする自治体など多くの行政視察も受け入れました。

令和5年度多摩市立中央図書館来館者数 (単位:人)

7月	8月	9月	10月	11月	12月
128,718	94,727	75,413	85,440	75,891	62,077
1月	2月	3月	合計	月平均	(参考)本館
65,737	52,603	70,417	711,023	79,003	176,249

※「(参考)本館」・・・令和4年度の本館来館者数

(2) 事業に係る経費

名称	経費	内容
中央図書館用備品	45,461千円	家具、活動室等備品購入に係る経費
図書館システム等移転及び増設業務委託料、蔵書等移転業務委託料	23,725千円	開館準備に係る経費
中央図書館植栽植替え業務委託料、音声誘導装置設置工事、除湿器設置工事、駐輪場備品購入費	9,988千円	施設等整備に係る経費
中央図書館紹介用パンフレット等作成業務委託料、多摩センター駅前階段装飾業務委託料、街路灯フラッグ制作等業務委託料、中央図書館開館広報用業務委託料	2,390千円	開館PR等に係る経費
講師謝礼、中央図書館開館式典実施業務委託料	2,707千円	開館イベント、開館式典に係る経費
その他	568千円	消耗品等
合計	84,839千円	